

# 八潮市立八潮中学校

## 車いす バスケット体験



第3学年

### 特色

本校では、総合的な学習の時間に福祉教育の一環として、NPO法人パラキャンを招き「車いすバスケット体験講座」を3年生で実施している。また、保護者へ参加も呼び掛けている。体験講座を受ける前に、パラリンピックの種目について各自で調べ学習を行い、そのまとめとして体験講座を組み込んでいる。プレーヤーの方からの話をいただいたり、実際に車いすバスケットを体験したりしている。

### 生徒の感想

私は今まで車いすは使いにくい、不自由な人が使うものと考えていた。ですが、車いすでバスケットボールができることを知り、体が不自由な方でもできるのだということを知った。自分でできないからやらないとあきらめるのではなく、やれることを最大限にやっている姿を見て私もやらないといけないなと思った。

### 成果

生徒は、障がいについて理解を深めるとともに、バリアフリーの理念を体験から学ぶことができた。また、車いすバスケットを中心にパラリンピックについても今後につながるような興味・関心を引き出すことができた。